## 漁海況情報第6報(2020年9月30日発行)

宮城県水産技術総合センター 連絡先:0225-24-0139

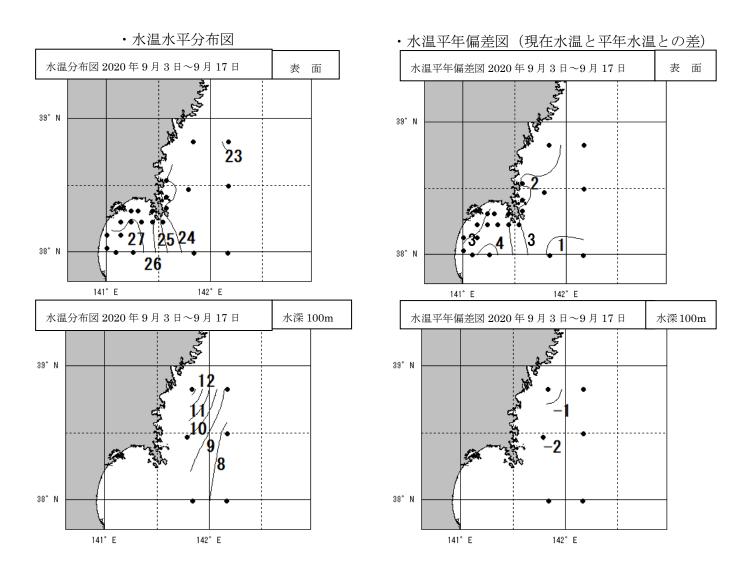
※本報は「http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/」でも公開中です。

### 1. 海 況

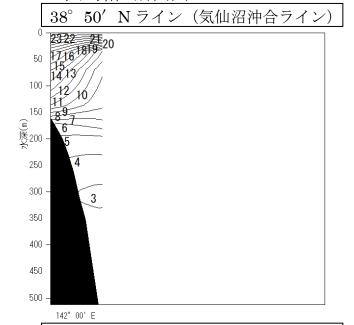
### 仙台湾内において水温が高めです。。

宮城県沿岸の表面水温は  $22\sim27$ <sup> $\circ$ </sup>C台, 100m 深水温は  $7\sim13$ <sup> $\circ$ </sup>C台となっています。表面水温は仙台湾内で  $2\sim4$ <sup> $\circ$ </sup>C高め、沿岸で  $1\sim2$ <sup> $\circ$ </sup>C高めです。水深 100m においては 142<sup> $\circ$ </sup> 付近で 1<sup> $\circ$ </sup>C低めです。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。

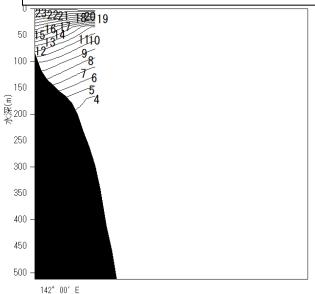
- (一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、津軽暖流が暖水塊を形成しているほか、福島~青森沖30~150海里を暖水が北上し暖水塊を形成しています。[P2. 東北海域の海況図:(一社)漁業情報サービスセンター]。
- 9月中旬の定地水温は  $22\sim25$   $\mathbb{C}$ 台で、有効な調査点すべてで平年よりやや高めとなっています。江島は観測機器をメンテナンス中のため欠測となりました [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は  $5\sim20$   $\mathbb{C}$ 台です [P3. 海底直上水温図]。



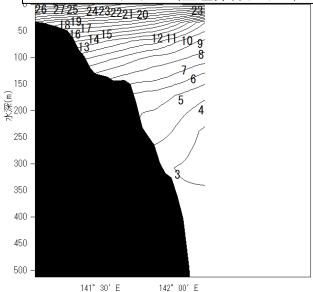
## • 水温鉛直断面図





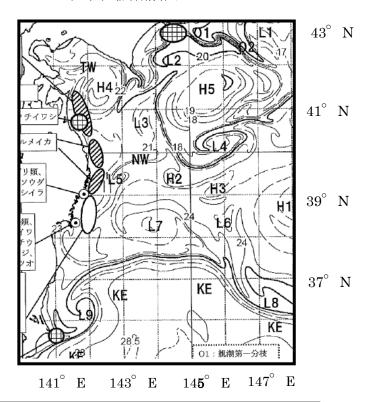


38°00′Nライン(亘理沖合ライン)



2020年9月24日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



#### 特記事項 (一社)漁業情報サービスセンター

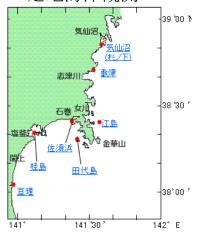
#### 【海況】 (9月24日表面水温)

- ・親潮第一分枝は厚岸南 20 海里を西進,18~19℃台 の冷水は襟裳岬沖南 60 海里へ後退。
- ・津軽暖流は強勢,暖水塊を形成。
- ・黒潮続流は犬吠埼沖南東40海里を浪江沖まで北上。
- ・福島~青森沖 30~150 海里を 20~24℃台の暖水が 北上し暖水塊を形成。
- ・沿岸では下北〜三陸で 1<sup> $\mathbb{C}$ </sup>昇温したが他で変化なく,下北〜金華山 21<sup> $\mathbb{C}$ </sup>台,仙台湾口〜九十九里 22 $^{\mathbb{C}}$ 23 $^{\mathbb{C}}$ 台。

#### 【漁況】(9月18日~24日)

- ・まき網:2そう巻網が青森沖でカタクチイワシ,大 吠埼沖でマアジやイナダなど。
- ・定置網: 石巻と大船渡はサバ類, ブリ類主体に水揚。
- ・カツオ竿釣:福島~宮城沖でカツオを平均 3.4t/隻・ 日。
- ・カツオ巻網:5ヶ統が宮城沖などでカツオやマグロ。
- ・スルメイカ:青森の釣が水揚再開。石巻の底曳は 40t/ 日前後水揚,ヤリイカも本格化。
- ・サンマ棒受網:漁場がやや西進、9/23 には花咲など へ156t 水揚

# • 定地海洋観測



	9)	]中旬	平年差	前年差		
気仙沼(杉ノ下)	22.3	やや高め	8.0	-0.2		
歌津	22.9	やや高め	1.5	-0.3		
江島	メンテナンス中					
田代島	24.2	やや高め	1.4	0.4		
佐須浜	24.6	やや高め	1.5	0.4		
桂島	25.4	やや高め	1.3	1.0		
亘理	24.1	やや高め	1.1	-0.5		

※平年値= 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

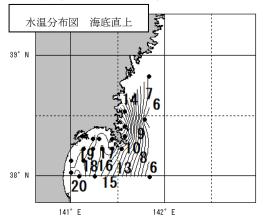
※桂島(平成24年3月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、※亘理(平成24年10月から観測開始)

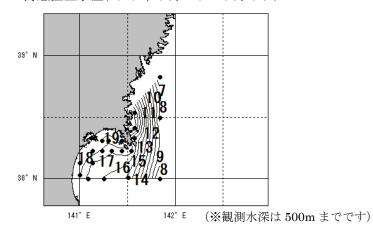
http://www.miyagi-suisan-navi.jpでも公開中です。

## • 海底直上水温図

・海底直上水温(2020年9月9日~9月17日)

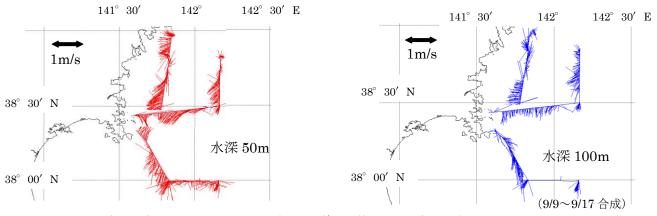


#### ·海底直上水温(2019年9月4日~9月5日)



#### 2. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は, 下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

# 3. 漁況

8月の水揚量は前年と比較して、マイワシ、クロマグロ、サバ類などが増加しています。キハダ、カツオ、マアジなどは減少しています。

2020年8月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計(単位	前年周月比
ビンナガ メバチ			4		0				11	0	97	113	72%
メバチ					26				164		40	230	190%
クロマグロ			480			15			0	2	2	498	371%
キハダ			17		2				4	0	1	24	8%
カツオ			2865		2317				0	2	447	5632	64%
サバ類		12				529	0				32	573	286%
サバ類 ブリ類 マアジ		0				519	0			0	24	544	69%
マアジ		27				53	1				1	81	54%
サンマ											0	0	1%
ヒラメ		4				1	15				13	34	70%
マコガレイ		12				0	3				3	18	80%
マガレイ		4					0					4	99%
マイワシ			350			3					94	447	459%
カタクチイワシ						100					52	152	162%
カナガシラ		9				0	0				0	9	62%
スルメイカ		10				1		3			0	14	86%
ガザミ		0				0	11				13	25	73%

※0は1トン未満を示しています。

# 4. 調査船運航計画

みやしお				
10/2	10/2 イカナゴ夏眠期調査			
10/5~6	沿岸定線調査			
開洋				
10/2	浅海定線調査			
10/5	女川湾底質調査			